

	通 告 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 を 求める者
1	鷹嘴充子 議員	1 民間住宅等における耐震工事補助について	1月に発生した能登半島地震では、犠牲者の多くの方々が家屋倒壊により亡くなられておりますが、家屋倒壊の被害が大きい地域では高齢化率が高く古い木造家屋が多く、資金難などで耐震工事が進まなかったという背景があるようです。1981年以前の旧耐震基準で建てられた住宅等の早急な耐震化が求められており、国は住宅・建築物耐震改修事業交付金を都道府県・市町村に交付しているようですが、補助率には地域差があり、特に道内は低い水準にとどまっているとの報道もされています。我が町に耐震工事が必要な民間住宅等がどの程度あるのか行政は把握しているのか。また、我が町に民間住宅等の耐震工事に対する補助金制度があるのか。ないのであれば、今後制度設計をする考えがあるのかお伺いいたします。	町 長
		2 災害時の避難所開設・運営マニュアルについて	能登半島地震の発生から2ヶ月が経過しますが、被災された多くの方々がいまだに避難所生活を強いられている中、様々な課題が浮かび上がっているとの報道を目にします。中でも特別な配慮が必要な方々を受け入れる福祉避難所の問題が深刻で、被害が大きかった市町村では福祉避難所の開設が計画の2割強にとどまっているとの報道もあります。町においても避難所開設・運営マニュアルを作成していると理解しておりますが、今回の地震で浮かび上がった問題点を教訓に、マニュアルの見直しを行うことが必要かと思いますが、町長の考えをお伺いいたします。	町 長
2	大西知幸 議員	1 幾寅老人憩の家の施設整備について	幾寅老人憩の家は当初、老人施設として整備されましたが、現在では幾寅老人クラブや東町ふれあいサロン、朝日町いきいきサロンの他にも子ども食堂など多くの団体が毎月定期的に使用されており、公民館施設として機能を果たしております。団体によっては食事などを提供しており、厨房などを利用して食事の準備をしますが、一般家庭の台所と変わらないスペースしかありません。保健福祉センターにも調理室がありますが、地理的な問題など団体として利用しづらい一面があります。幾寅老人憩の家の厨房を隣の和室側へ広げるなどして使いやすくすることはできないか、町長の考えをお伺いいたします。	町 長

	通 告 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 を 求める者
3	十河総子 議員	1 町民に対する情報の周知方法について	現在、役場や観光協会ではSNSを利用して町内の生活情報やイベント情報を発信していますが、少し情報掲載（イベント等）のばらつきが見受けられますが、すべての情報を掲載することはできないのか。また、町広報紙には載らず新聞折込されているものがあるようで、新聞が郵便対応となっている地域にはチラシが一切届かない現状があります。SNSを利用していない町民にも確実に周知する方法として、町広報紙により周知することが最善と思いますが、町長の考えをお伺いいたします。	町 長
		2 沖縄県本部町との産業交流について	本町と本部町は親善交流事業を行っていますが、産業分野でも活発に交流できないものかと思案しております。本町の農産物や特産品の販路拡大は沖縄の方々にアピールする絶好の機会でありますし、逆に本部町の農産物や特産品のイベントを大々的に行うことによって、道の駅の集客にもつながるのではないかと考えますが、本部町との産業交流をどのように考えるかお伺いいたします。	町 長